

プレス公表（運転保守状況）

2015年5月28日

No.	お知らせ日	号 機	件 名	内 容
①	2014年 7月25日	5号機	原子炉建屋最上階（管理区域）天井クレーンの不具合について（区分Ⅲ）	<p>（発生状況） 5号機原子炉建屋において、原子炉建屋天井クレーン走行軸点検作業を実施していたところ、走行軸の動力を伝達する車軸ギアカップリングの歯の一部が欠けていることを確認し、本日までに原子炉建屋天井クレーンの軽度な不具合に該当するものと判断いたしました。</p> <p>（安全性、外部への影響） 今回の不具合において、ギアカップリングの歯の一部が欠けていましたが、走行軸の点検作業を開始するまでは、原子炉建屋天井クレーンは正常に動作しておりました。また、残りのギアカップリングの歯については同様の不具合は確認されておらず、原子炉建屋天井クレーンの機能は維持されていたものと評価しております。 なお、外部への放射能の影響はなく、けが人も発生しておりません。</p> <p>（対応状況） <u>原因調査として、各ギア歯（50枚）について傷や割れなどの確認や寸法測定、歯当たりの確認を実施しました。</u> <u>その結果、欠けが確認されたギア歯の先端部に加工修正したような跡が確認されました。寸法測定では、正常なギア歯と比較して、ギア歯の幅や高さが異なることがわかりました。また、正常なギア歯の当たり部分は中央である一方、欠けが確認されたギア歯の当たり部分は外側の位置であることがわかりました。</u> <u>これらのことから、クレーン運転時に、ギア歯の形状が通常と異なることにより、当該ギア歯に応力が増大し疲労き裂が発生したものと推定しました。</u> なお、不具合のあったギアカップリングについては、新品のものと交換し運転に異常が無いことを確認しております。今後、構造が同様であるギアカップリングについても、計画的に点検を行ってまいります。</p>